

クレジットカード業の概況

～業界の再編、効率化により企業数は減少。取扱高は増加傾向～

企業数	417企業	(対11年比	19.3%減)
銀行系	162企業	("	10.5%減)
信販会社	53企業	("	7.0%減)
中小小売商団体	134企業	("	15.7%減)
百貨店・量販店、流通系	52企業	("	48.0%減)
その他	16企業	("	20.0%減)
就業者数	4万2503人		
従業者数	4万318人	("	16.8%減)
年間取扱高	25兆6206億円	("	4.5%増)
販売信用業務	19兆548億円	("	3.8%増)
消費者金融業務	6兆5657億円	("	6.6%増)
カード発行枚数	1億8873万枚	("	16.3%減)

1. 企業数

平成14年におけるクレジットカード業務を営む企業数は417企業で、前回(平成11年)比 19.3%の減少であった。これを企業の会社系統区分別にみると、「百貨店・量販店、流通系」が52企業で、同 48.0%減と半減したのをはじめ、「中小小売商団体」が134企業で、同 15.7%減、「銀行系」が162企業で、同 10.5%減など全ての会社系統で減少となった。これは、企業の統合やクレジットカード業務のアウトソーシングなどによる再編が進んだことなどによる。

会社系統別企業数

		平成11年	平成14年	比較	
				構成比(%)	前回比(%)
合	計	517	417	100.0	19.3
	銀行系	181	162	38.8	10.5
	信販会社	57	53	12.7	7.0
	中小小売商団体	159	134	32.1	15.7
	百貨店・量販店、流通系	100	52	12.5	48.0
	その他	20	16	3.8	20.0

2. 就業者数

就業者数は、4万2503人であった。このうち、従業者数は、4万318人で、銀行系の統廃合や流通系のアウトソーシングなどにより、業界全体の効率化が図られた結果、前回(平成11年)比 16.8%の減少となった。

雇用形態別にみると、「正社員、正職員」が2万6090人で全体の6割を占め、次いで、「パート・アルバイト等」が1万1282人で構成比26.5%と高い割合となっている。前回調査と比較すると、「正社員、正職員」が前回比 19.9%減と約2割の減少となった。

男女別にみると、「男性」は1万7134人(構成比40.3%)、「女性」が2万5369人(同59.7%)と女性の比率が高い。

就業者数

		就業者			
		平成11年 (人)	平成14年 (人)	構成比 (%)	前回比 (%)
就業者数計		...	42,503	100.0	...
従業者数	従業者数	48,487	40,318	94.9	16.8
	性別				
	男	19,796	17,134	40.3	(注)
	出向・派遣者(受入)	...	1,448	3.4	...
	女	28,691	25,369	59.7	(注)
	出向・派遣者(受入)	...	737	1.7	...
雇用形態別	個人事業主、無給家族従業者又は有給役員	1,318	993	2.3	24.7
	常用雇用者	41,504	37,372	87.9	(注)
	正社員、正職員	32,574	26,090	61.4	19.9
	パート・アルバイト等	8,930	11,282	26.5	(注)
	臨時雇用者	5,665	1,953	4.6	(注)
	出向・派遣者(受入)	...	2,185	5.1	...
部門別	管理・営業	...	21,378	50.3	...
	データ管理	...	3,541	8.3	...
	審査	...	8,859	20.8	...
	その他	...	6,540	15.4	...
	出向・派遣者(受入)	...	2,185	5.1	...

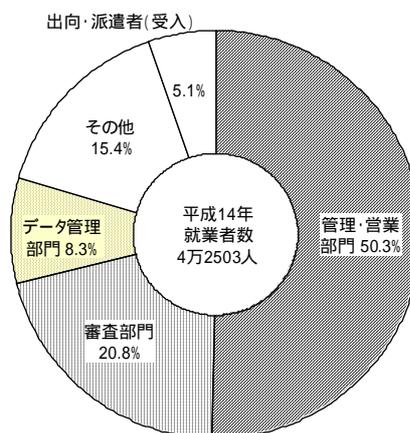
注. 調査票改正のため調査項目の比較はできない。

部門別就業者数の構成比

部門別就業者数をみると、「管理・営業部門」が2万1378人で、構成比50.3%、次いで「審査部門」が8859人で、同20.8%、「データ管理部門」が3541人で、同8.3%となっている。

(注) 出向・派遣者(受入)については

部門別の調査をしていない。



3. 年間取扱高

クレジットカード業務の年間取扱高は、25兆6206億円で前回(平成11年)比4.5%増と増加傾向が続いている。

業務別にみると、「販売信用業務」は19兆548億円で同3.8%の増加であった。これを国内、国外別にみると、「国内」は17兆8546億円で同3.8%の増加、「国外」は1兆2003億円で同2.7%の増加であった。ちなみに、国内での取扱高比率は、93.7%であった。なお、「消費者金融業務」は、6兆5657億円で同6.6%の増加となった。

会社系統区別にみると、「銀行系」が11兆211億円(構成比43.0%)、「百貨店・量販店、流通系」が6兆7838億円(同26.5%)、「信販会社」が5兆7475億円(同22.4%)、「中小小売商団体」が6900億円(同2.7%)となった。

クレジットカード業務の年間取扱高

	クレジットカード業務								
	販売信用業務			消費者金融業務					
	(億円)	構成比 (%)	前回比 (%)	(億円)	構成比 (%)	前回比 (%)	(億円)	構成比 (%)	前回比 (%)
年間取扱高合計	256,206	100.0	4.5	190,548	100.0	3.8	65,657	100.0	6.6
銀行系	110,211	43.0	10.9	83,434	43.8	11.5	26,777	40.8	9.0
信販会社	57,475	22.4	28.9	37,311	19.6	28.8	20,164	30.7	29.2
中小小売商団体	6,900	2.7	2.5	4,523	2.4	0.1	2,377	3.6	7.5
百貨店・量販店、流通系	67,838	26.5	15.5	52,259	27.4	16.0	15,579	23.7	14.0
その他	13,783	5.4	19.4	13,022	6.8	20.2	761	1.2	7.3
構成比 (%)	100.0			74.4			25.6		

4. 営業収入額

クレジットカード業務による営業収入額は1兆4396億円であった。営業収入額を収入区別にみると、「消費者金融業務」が7692億円と、全体の5割強を占め、次いで、「加盟店手数料」が3908億円で、構成比27.1%、「販売信用業務」が1521億円で、同10.6%、「入会金・会費収入」が1275億円で、同8.9%であった。

会社系統区別に、収入区分をみると、「銀行系」は加盟店手数料及び消費者信用業務での営業収入比率が高く、「信販会社」は消費者金融業務収入が7割を超えている。「その他」は加盟店手数料収入の比率が高いものとなっている。

営業収入額

	合計	入会金・会費収入	販売信用業務	消費者金融業務	加盟店手数料
営業収入額合計(億円)	14,396	1,275	1,521	7,692	3,908
合計 (%)	100.0	8.9	10.6	53.4	27.1
銀行系 (%)	100.0	15.5	11.2	34.3	39.0
信販会社 (%)	100.0	4.4	7.8	72.7	15.1
中小小売商団体 (%)	100.0	0.8	16.3	43.6	39.3
百貨店・量販店、流通系 (%)	100.0	5.1	12.0	60.4	22.5
その他 (%)	100.0	19.8	16.6	17.7	45.9

5. カード発行枚数

クレジットカードの総発行枚数は、1億8873万枚、前回(平成11年)比 16.3%の減少となった。これを法人・個人別にみると、「法人カード」は413万枚、同 25.7%の減少、「個人カード」も1億8459万枚、同 16.0%とともに発行枚数は大幅に減少した。法人カードの減少に最も大きく寄与したのは運輸業などが含まれる「その他」であった。なお、個人カードの減少は、銀行系企業によるカード発行枚数の減少が大きく寄与した。

発行枚数を会社系統区分別にみると、「百貨店・量販店、流通系」が6033万枚で、前回比 3.1%の減少、「信販会社」が5989万枚で、同 7.1%の減少、「銀行系」が5285万枚で、同 34.7%の減少と全ての系統区分で減少となった。

クレジットカードの発行枚数

	合計			法人カード発行枚数			個人カード発行枚数		
	(万枚)	構成比 (%)	前回比 (%)	(万枚)	構成比 (%)	前回比 (%)	(万枚)	構成比 (%)	前回比 (%)
カード発行枚数合計	18,873	100.0	16.3	413	100.0	25.7	18,459	100.0	16.0
銀行系	5,285	28.0	34.7	320	77.3	13.1	4,965	26.9	35.8
信販会社	5,989	31.7	7.1	12	3.0	59.3	5,977	32.4	7.2
中小小売商団体	416	2.2	7.1	1	0.2	30.1	415	2.3	7.0
百貨店・量販店、流通系	6,033	32.0	3.1	11	2.6	46.6	6,022	32.6	2.9
その他	1,150	6.1	13.1	70	16.9	56.3	1,080	5.9	7.2
構成比 (%)	100.0			2.2			97.8		

6. 加盟店数

加盟店数をみると、「小売業」が767万店で加盟店全体に占める割合が56.7%と最も多く、次いで、「飲食店」が171万店で同12.7%、「旅館・ホテル」が31万店で同2.3%であった。

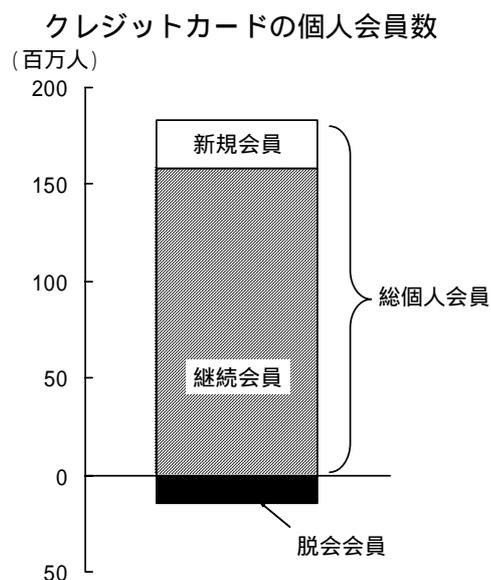
業種別加盟店数

	加盟店数計 (万店)	構成比 (%)
合計	1,352	100.0
小売業	767	56.7
百貨店	11	0.8
その他の小売店	756	55.9
飲食店	171	12.7
旅館・ホテル	31	2.3
その他	382	28.3

7. 会員数（個人会員）

クレジットカード個人会員の総会員数は、183百万人で、このうち、「新規会員数」は、24百万人、「脱会会員数」が14百万人となり「新規会員数」が「脱会会員数」を上回っている。ちなみに、「継続会員数」は159百万人であった。

(注)「新規会員数」とはこの1年間に加入した会員数を言う。



8. 年間営業費用

クレジットカード業務に係わる年間営業費用は、1兆2990億円であった。内訳をみると、支払手数料、販売手数料などの含まれる「その他の営業費用」が7416億円で構成比57.1%を占め、「給与支給総額」が2079億円、同16.0%、「貸倒引当金繰入額」が2028億円、同15.6%であった。また、営業収入額に対する営業費用比率は90.2%となっている。

年間営業費用

	年間営業費用	
	(億円)	構成比 (%)
合計	12,990	100.0
給与支給総額	2,079	16.0
広告・宣伝費	932	7.2
賃借料	535	4.1
土地・建物	409	3.1
機械・装置	126	1.0
貸倒引当金繰入額	2,028	15.6
その他の営業費用	7,416	57.1